

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 京都市立 梅津北小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 615-0931  
京都市右京区梅津開キ町 1 6

E-mail : umedukita-s@edu.city.kyoto.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 197 名 女子 210 名 合計 407 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

職 名：教諭 \_\_\_\_\_

氏 名：飯野 裕子 \_\_\_\_\_ (男・♀)

E-mail : \_\_\_\_\_

※学校の共用メールアドレスをご記入ください。共用メールアドレスがない場合、  
個人メールアドレスでも可。

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化

□ そのほか（ ）

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

### 《梅津北小学校の取組》

#### 1. 有栖川（ありすの小径散策・有栖川清掃）

学校全体で年2回有栖川清掃を行っています。たくさんのゴミを見つけ、拾いました。自転車などの大きなゴミもあり、驚きました。土曜日には地域の方と一緒に清掃活動にも取り組みました。

1年生は、生活科の時間に有栖川周りを探検に出かけました。春・夏・秋・冬でそれぞれたくさんの生き物を見つけられました。2年生は、生き物見つけや季節見つけに有栖川の周りを歩きました。歩いている途中に見つけたゴミを拾うことができました。また、有栖川に入り川遊びもしました。川の楽しさ、危険さについて学びました。3年生は、春・夏・秋・冬で探検しています。四季によって風景が違うことを学んでいます。4年生は、総合の学習で有栖川の散策に出かけました。

「有栖川を考える会」の取組について調べ学習を行っています。6年生は有栖川の昔の様子について調べ学習を行いました。昔の汚い様子を知り、どのようにきれいになったのか興味深く調べていました。4組は、月1回有栖川に散歩に行き、有栖川の図鑑マップづくりを行っています。また、有栖川の図鑑からクイズ大会を行い発展した学習も行っています。



#### 2. ビオトープ

1年生・2年生はビオトープで生き物見つけをしました。休み時間もビオトープの生き物と元気に触れ合っている様子です。（左下写真）5年生はビオトープとはどんなところか、総合的な学習の時間に調べています。（中央写真）6年生は、ビオトープがどのようにしてできたのか、講師の先生をゲストティチャーとしてお招きし、当時の人々の思いを学習しました。また、どんなビオトープにしていきたいか理想のビオトープについても考え、近づくように整備しています。（右下写真）



### 3. 職員室前，理科室前，各教室の水槽

ビオトープ，有栖川での投網体験などで取れた水の生き物や，校内の自然の中で取れた昆虫を観察しています。

理科室前の大きな水槽では，夏休みから，オイカワやカワムツ，フナ，メダカといった有栖川に生息する川魚が泳いでいます。餌やりや水槽の掃除は環境委員会や育成学級の児童が協力して行っています。また，低学年では，カエルやオタマジャクシ，バッタなど季節ごとに見られる小動物を嬉しそうに観察する様子が見られます。育成学級では，カブトムシを幼虫から育てたり，有栖川で採ったコオロギの鳴き声を教室で聞いたり，プールで採ったヤゴをトンボにかえしたりしています。児童は，日々の生き物の成長に歓声を上げ，積極的に観察しています。



### 4. みどりのカーテン



ゴーヤを育て，緑のカーテンを作りました。北校舎の2階まで伸びました。

緑のカーテンのおかげで心も安らぎ，体感温度も低く感じることができました。

### 5. 給食室前掲示板

環境教育コーナー

月日	学年	掲示内容
5月	7年	各学年の草花の様子など
6月	7年	各学年の草花の様子・クイズ
7月	1年	アサガオの観察・有栖川の様子
9月	4年	有栖川清掃
10月	3年	投網体験 有栖川の生き物



		観察
11月	4組	生き物の様子
12月	2年	秋のフェスティバル
1月	6年	有栖川の歴史
2月	5年	エコキャップ



どの学年も通る給食室前掲示板を環境教育コーナーとして使い、それぞれの学年が学習している環境教育について知らせることとしました。児童たちが、今まで知らなかった学年の取組をみんなで共有でき、「こんなことしたね。」「〇年になるとこんなことをするんだな。」など、思い出して確認したり知らないことを発見したり、楽しみに掲示板を見ている様子がうかがえます。

## 6. ソーラー・風力発電



北校舎の屋上に風力計があります。風力計とソーラーで14.2Vの電気を作っています。その電気は玄関の照明に使われています。

また、4年生の環境学習で、地域の日新電機の方々の協力により、太陽光発電について学び、ソーラーカーに試乗させてもらいました。

## 7. 雨水タンクの利用

雨水を使って、学年で育てている作物に水をやったり、草抜きをしたりして作物を収穫しました。



## 9. 生ごみ処理装置（たい肥化装置）

学校給食で出る調理くずや食べ残しからたい肥をつくり、校内の花壇や学校農園に活用するモデル事業（京都市環境政策局企画課が計画・実施）市立小5校のうちの1校に選ばれ夏休み明けからたい肥化装置の運転を開始しています。

学校では、生ごみともみ殻・微生物が混ざり、たい肥の素ができます。(第1次たい肥) それらは他の工場でたい肥に変わって学校に帰ってきます。(熟成) 児童は少しでも食べ残しを減らそうとがんばっていますが、それでも毎日出る残菜は、給食委員会の当番の手により計量され、たい肥化装置の中に入れられます。

12月に待ちに待った第1回目のたい肥が帰ってきます。各学年や栽培委員会で活用計画が練られ、目に見える環境教育に取り組んでいます。



## 10. みどりの広場の利用

運動場の東に位置するみどりの広場は、芝生が広がる自然いっぱいの広場です。生き物や植物がたくさん見られ、自然とのふれあいの場となっています。休み時間になると、たくさん子どもたちが走り回って遊ぶ姿が見られます。木の陰に基地を作るなど、自分たちで工夫した遊びをする子どもたちもいます。

1・2年生では、生活科の学習で、バッタやチョウを捕まえたり植物を観察したりしています。3年生も理科の学習で、季節によってどのような生き物や植物が見られるか観察をしました。オオバコ相撲をするなど、楽しく活動する姿が見られました。みかんの木があるため、アゲハチョウを育てた時にはえさとなる葉を取りに行くこともありました。

また、2年生は例年みどりの広場にある花壇でさつまいもを育てており、地域の方と一緒に、自分たちが育てたさつまいもで焼き芋パーティーをしています。3年生も地域の方に使い方を学びながら、みどりの広場で七輪を使ってお餅焼きパーティーをしており、地域の方との交流の場としても使われています。

さらに、みどりの広場にはかまどが設置されており、みさきの家での調理に向けて練習をするなど、かまどを利用した取組も行われてきました。



## 11. たてわり遠足（環境オリエンテーリング）

6月5日、たてわり遠足で嵐山東公園へ行きました。1年生から6年生の児童がたてわりグループでオリエンテーリングを行いました。各ポイントには、葉っぱで絵を作成したり、決められた重さになるように葉っぱや石を集めたり、的をねらって高いところから葉っぱや鳥の羽を落としたり、自然とふれ合う活動を多く行いました。また、自然にまつわるクイズも用意し、児童が自然に目

を向けたり，考えたり，触れ合ったりしました。6年生の児童がリーダーシップをとり，みんなで協力しながら遠足を楽しみ，自然に親しめたように感じます。



## 12. 笑顔の『絆』プロジェクト

昨年度から梅津北小学校は福島第三小学校と交流しています。落ち葉やどんぐりが放射能の影響で使えないため，昨年秋には全校児童で落ち葉やどんぐりを集め送りました。

## 13. 環境交流会

環境交流会は，学年で取り組んだ環境教育について全校に知らせます。年に2回，前期後期が終了する頃に行います。

今年度，前期の発表では，4組は，ありす川で見つけた虫のこと，1年生は，あさがおの成長記録，2年生は，町たんけん，川遊び，草木染など環境に関わる学習全般，3年生は，地域で見つけた生き物の図鑑，4年生は，地球環境，5年生は，総合的な学習で取り組んでいるペットボトルキャップ回収について，6年生は，各教科で関連した環境についての発表でした。総合的な学習や生活科だけでなく，各教科の学習の中に，環境に関わる内容を盛り込み，それぞれの発達段階に応じて環境教育が進められていることがわかりました。

パワーポイント，児童の作品等を提示しながら，学年3分程度の内容を話す設定なので，取り組みやすく，有意義なものとなりました。



また，発表をしたり，聞いたりすることで子どもたち自身が環境に対する意識を高め，環境により行動をする場面が見られるようになりました。マイクを使ったり，メモを見たりせず，友だちの前で堂々と発表させる指導も入れ，言語活動の充実も図ることができました。



## 14. 各学年の取り組み」・出前授業

各学年では，それぞれ生活科や総合的な学習の中で『環境』に関するテーマに取り組んできた。また教科の学習の中では，「環境スタンダード」をもと

に発展的に取り組みを進めてきた。また「環境教育」の一環として、大阪ガス（株）の方々に方々に来ていただき、出前授業をしていただきました。今後も（株）京セラや大阪ガス（株）などの方々にきていただく予定です。

3年・5年：村田製作所のエネルギーに関する出前授業を受けました。クイズ形式の学習や体験学習を通して、自分たちの身の回りの環境問題を考えることができました。今回の授業を生かして、子どもたちが、自分たちの取組を充実させることを期待しています。



### 15. 環境委員会の取組

環境委員会では、地域の清掃に取り組んだり、夏場は雨水を使って中庭に打ち水をしたりして、環境を守り、環境によい活動を行っています。清掃では、骨の折れたかさ、食品の空き瓶、ペットボトル、お弁当のトレイなど異臭を放つものも多くあり、最も多かったたばこの吸い殻には、校内にはないごみに驚くとともに、捨てる大人に対しての怒りに似たものを感じているようでした。

また、「DO YOU KYOTO?」の毎月16日は、環境委員が決めた目標を全校に発信し、学校全体で、環境による日にしています。（水を無駄使いしない、ず食べて、ごみを減らそうなど。）また、は、環境委員が当番制で教室の電灯が無駄いないか、見て回ります。扇風機なども、いないのに回っていることも多く、スイッチ行くことで環境委員に所属している児童する意識が高まったように思います。10月には、児童朝会で環境委員会の活動報告をしたり、環境に関するクイズを行ったりして、環境を大切にするために自分ができることを知り、地球に優しい生活について全校児童に振り返ってもらいました。



いことをす  
給食は残さ  
休み時間に  
に使われて  
教室に人が  
チを切りに  
の環境に対

